

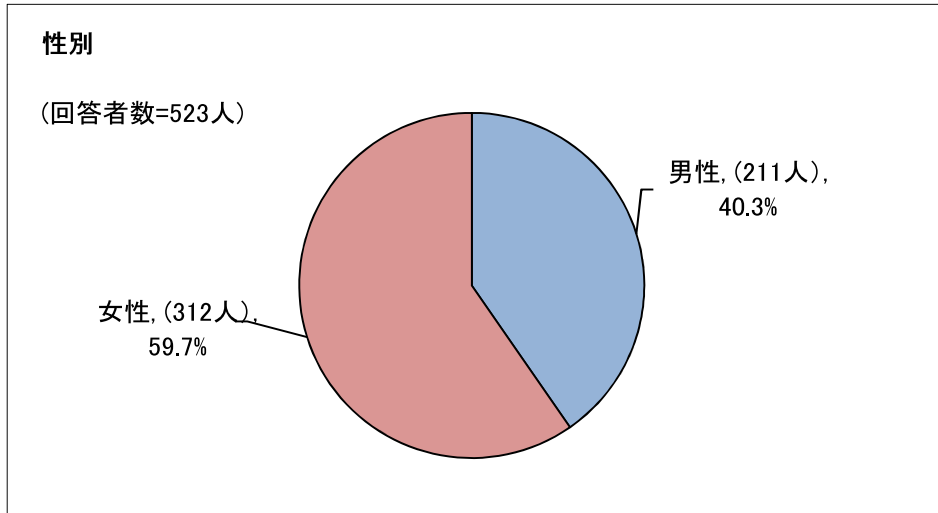
成田市インターネット市政モニター アンケート集計結果

第 56 回のテーマは「生涯学習・生涯スポーツに関するアンケート」でした。

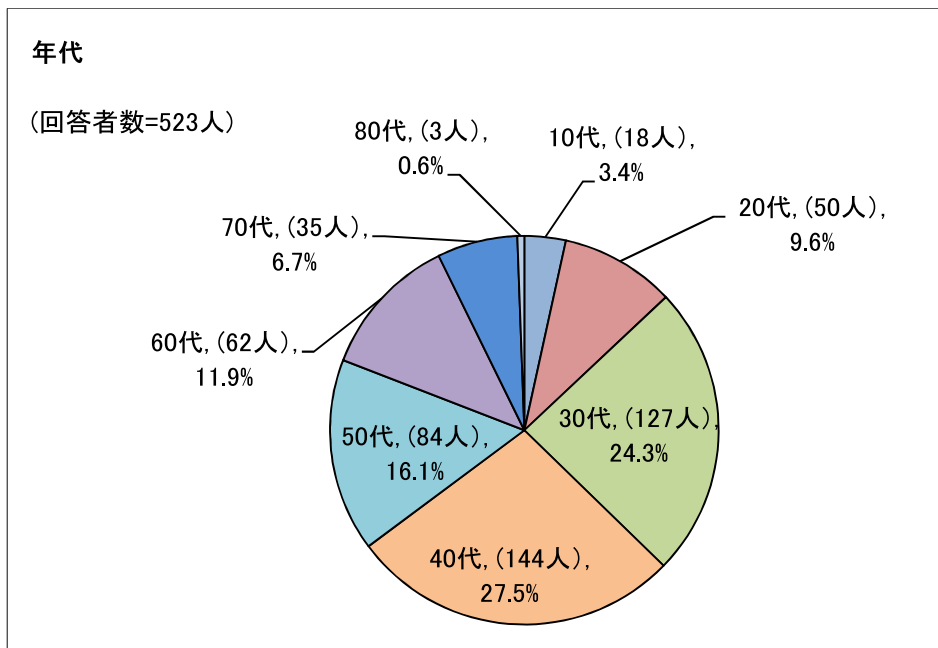
配信者数:909 人

実施期間:平成 31 年 4 月 10 日(水)~4 月 22 日(月)

回答者数(回答率):523 人(57.5%)



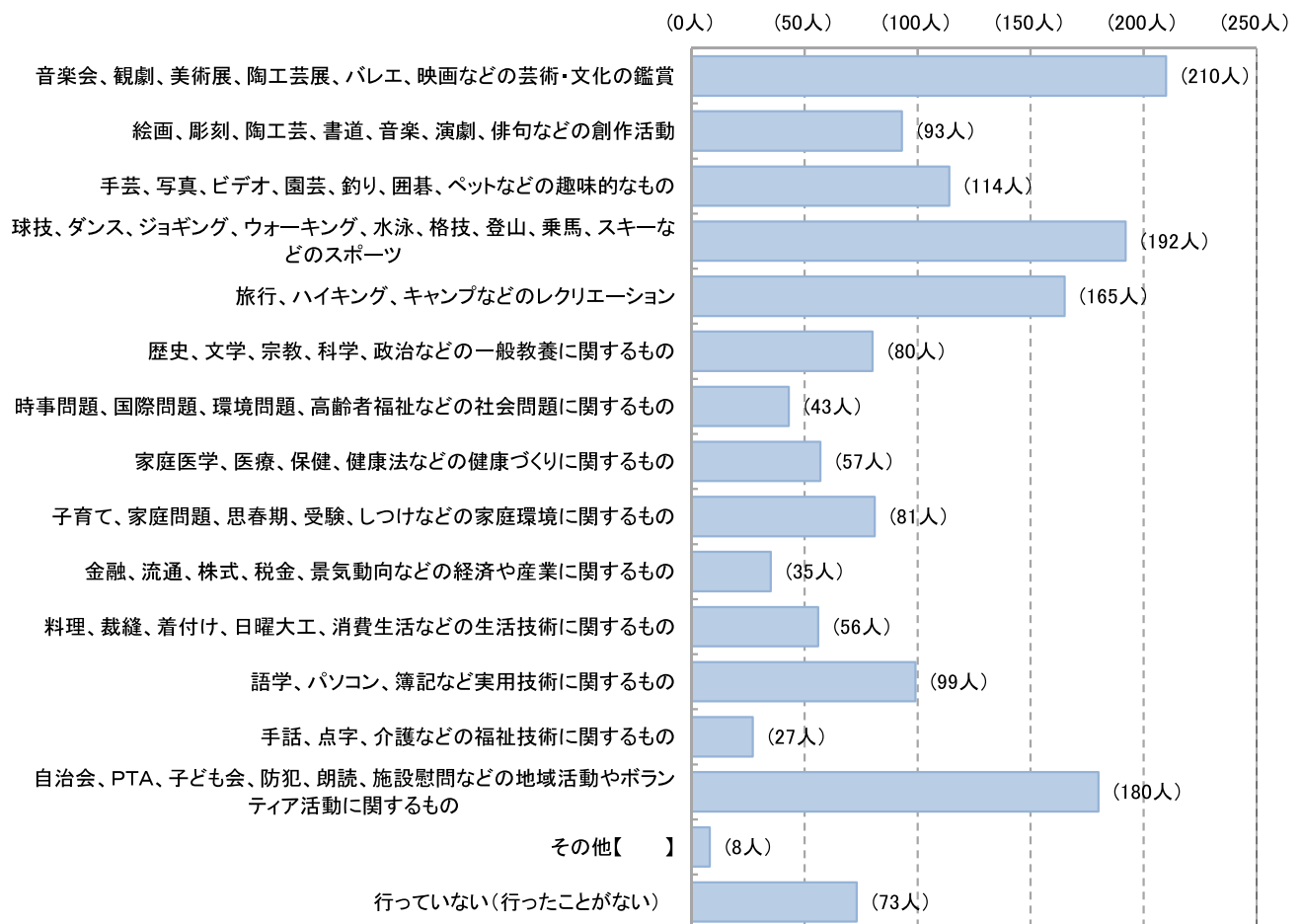
性別 単一回答	人	%
1 男性	211	40.3
2 女性	312	59.7
全体	523	100.0



年代 単一回答	人	%
2 10代	18	3.4
3 20代	50	9.6
4 30代	127	24.3
5 40代	144	27.5
6 50代	84	16.1
7 60代	62	11.9
8 70代	35	6.7
9 80代	3	0.6
全体	523	100.0

[Q1]どのような学習や文化・スポーツ活動、地域活動を行っていますか、または、行ったことがありますか。

(回答者数=523人)



Q1	どのような学習や文化・スポーツ活動、地域活動を行っていますか、または、行ったことがありますか。 複数回答		
		人	%
1	音楽会、観劇、美術展、陶芸展、バレエ、映画などの芸術・文化の鑑賞	210	40.2
2	絵画、彫刻、陶芸、書道、音楽、演劇、俳句などの創作活動	93	17.8
3	手芸、写真、ビデオ、園芸、釣り、囲碁、ペットなどの趣味的なもの	114	21.8
4	球技、ダンス、ジョギング、ウォーキング、水泳、格技、登山、乗馬、スキーなどのスポーツ	192	36.7
5	旅行、ハイキング、キャンプなどのレクリエーション	165	31.5
6	歴史、文学、宗教、科学、政治などの一般教養に関するもの	80	15.3
7	時事問題、国際問題、環境問題、高齢者福祉などの社会問題に関するもの	43	8.2
8	家庭医学、医療、保健、健康法などの健康づくりに関するもの	57	10.9
9	子育て、家庭問題、思春期、受験、しつけなどの家庭環境に関するもの	81	15.5
10	金融、流通、株式、税金、景気動向などの経済や産業に関するもの	35	6.7
11	料理、裁縫、着付け、日曜大工、消費生活などの生活技術に関するもの	56	10.7
12	語学、パソコン、簿記など実用技術に関するもの	99	18.9
13	手話、点字、介護などの福祉技術に関するもの	27	5.2
14	自治会、PTA、子ども会、防犯、朗読、施設慰問などの地域活動やボランティア活動に関するもの	180	34.4
15	その他【 】	8	1.5
16	行っていない(行ったことがない)	73	14.0
	全体	523	100.0

その他【 】

- 出身高校のクラブ活動の指導子供の成長、年齢的な事を踏まえ、柔軟に仕事を選べればいい。
- 企業にお願いした事がある
- イベント企画運営
- 都市ボランティアに応募
- 成田市の道路やバス停、ゴミ置き場、公園の清掃活動など
- 百歳体操サポーターとして指導、シニア健康カレッジの指導員いずれも成田市が募集する講座での指導。
- 地域の防犯活動を兼ねた イベント お祭り 等への幹事としての参加
- バドミントン

《分析コメント》

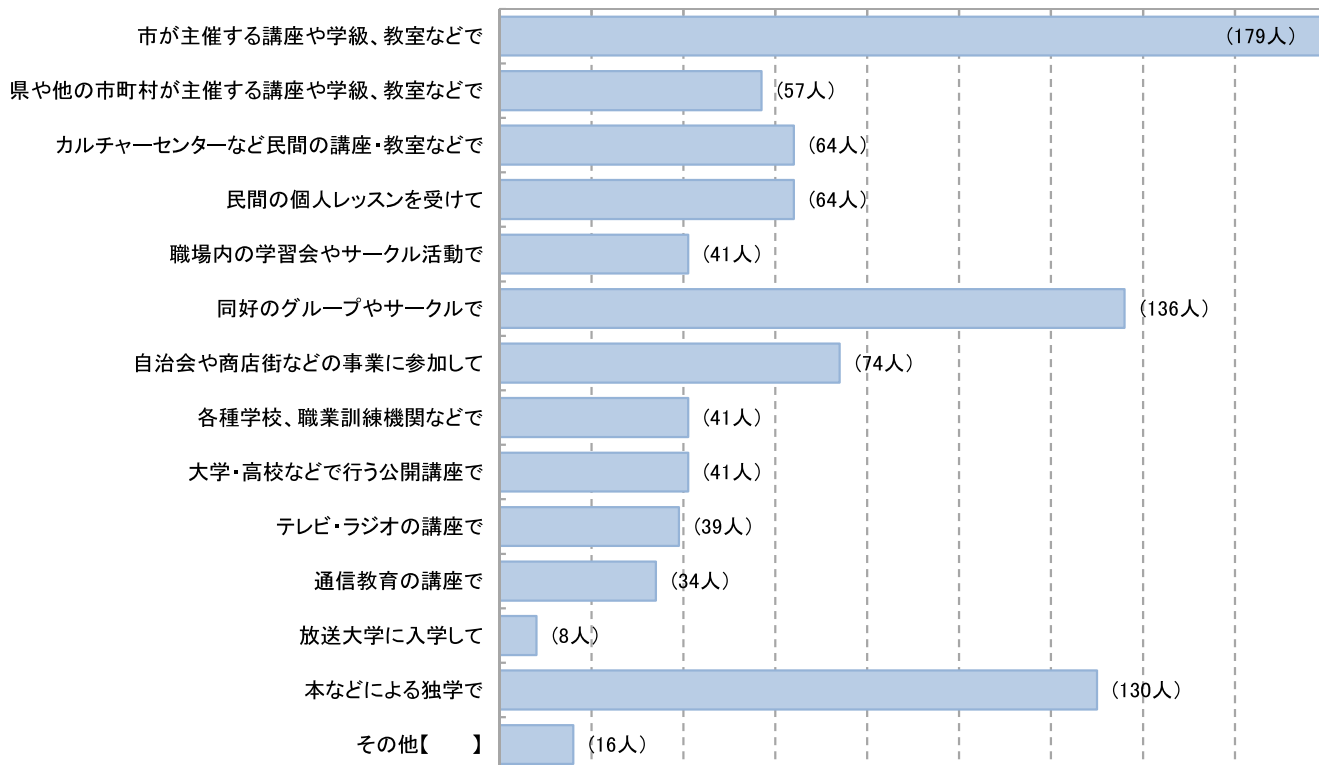
幅広い分野で生涯学習・スポーツが行われており、「1」の「芸術・文化の鑑賞」、「4」の「球技などのスポーツ」、「5」の「旅行などのレクリエーション」、「14」の「地域活動やボランティア活動に関するもの」が回答数の上位となっております。平成28年度から同様のアンケートを実施しておりますが、「16」の「行っていない（行ったことがない）」の割合が、平成28年度が25%、29年度が21%、30年度が17%と徐々に低下していることから、学習、スポーツ、地域活動などを行っている方が少しずつ増えてきていることが伺えます。

Q1で、「1～15」の番号を選択した方にお伺いします。

[Q2]学習や文化・スポーツ活動、地域活動をどのような方法で行っていますか、または、行って
いましたか。

(回答者数=450人)

(0人) (20人) (40人) (60人) (80人) (100人) (120人) (140人) (160人) (180人)



Q1で、「1～15」の番号を選択した方にお伺いします。			
Q2	学習や文化・スポーツ活動、地域活動をどのような方法で行っていますか、または、行って いましたか。	人	%
	複数回答		
1	市が主催する講座や学級、教室などで	179	39.8
2	県や他の市町村が主催する講座や学級、教室などで	57	12.7
3	カルチャーセンターなど民間の講座・教室などで	64	14.2
4	民間の個人レッスンを受けて	64	14.2
5	職場内の学習会やサークル活動で	41	9.1
6	同好のグループやサークルで	136	30.2
7	自治会や商店街などの事業に参加して	74	16.4
8	各種学校、職業訓練機関などで	41	9.1
9	大学・高校などで行う公開講座で	41	9.1
10	テレビ・ラジオの講座で	39	8.7
11	通信教育の講座で	34	7.6
12	放送大学に入学して	8	1.8
13	本などによる独学で	130	28.9
14	その他【 】	16	3.6
	全体	450	100.0

その他【 】

- 大学院に入学して
- 定年後大学に再入学及び学会活動
- 自ら企画
- 生涯大学
- 新聞・TV を見て博物館等に行く
- 学校の PTA 活動にて
- 小中の家庭教育学級、スマホアプリ
- 民生児童委員・社会福祉協議会活動の中で
- 成田市の団体登録
- 自主的に、地域に対する愛情・愛着から
- 個人で
- 生協の剰余金を使った社会貢献活動の一環で
- NPO 法人で
- 民生委員・地区社協での福祉活動、個人でスキーへ、会社 OB 会でゴルフ
- 行っていない
- 各種学会等で

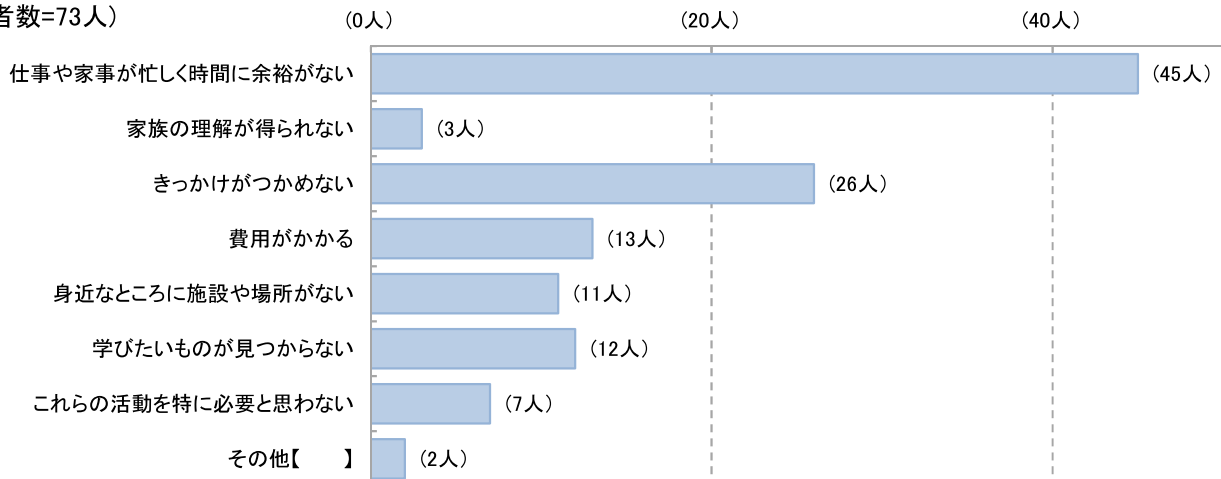
《分析コメント》

「1」の「市が主催する講座や学級、教室などで」が最も多い回答で、次いで順に「6」の「同好のグループやサークルで」、「13」の「本などによる独学で」となっております。行政、サークル活動、独学(自主的な活動)など、様々な方法で学習や文化・スポーツ活動、地域活動を行っていることが伺えます。また、回答の傾向としては、例年と同様です。

Q1で、「16. 行っていない(行ったことがない)」を選択された方にお伺いします。

[Q3]学習や文化・スポーツ活動、地域活動を行っていない、または、行ったことがない理由は何ですか。

(回答者数=73人)



Q3	学習や文化・スポーツ活動、地域活動を行っていない、または、行ったことがない理由は何ですか。 複数回答	Q1で、「16. 行っていない(行ったことがない)」を選択された方にお伺いします。	
		人	%
1	仕事や家事が忙しく時間に余裕がない	45	61.6
2	家族の理解が得られない	3	4.1
3	きっかけがつかめない	26	35.6
4	費用がかかる	13	17.8
5	身近なところに施設や場所がない	11	15.1
6	学びたいものが見つからない	12	16.4
7	これらの活動を特に必要と思わない	7	9.6
8	その他【 】	2	2.7
	全体	73	100.0

その他【 】

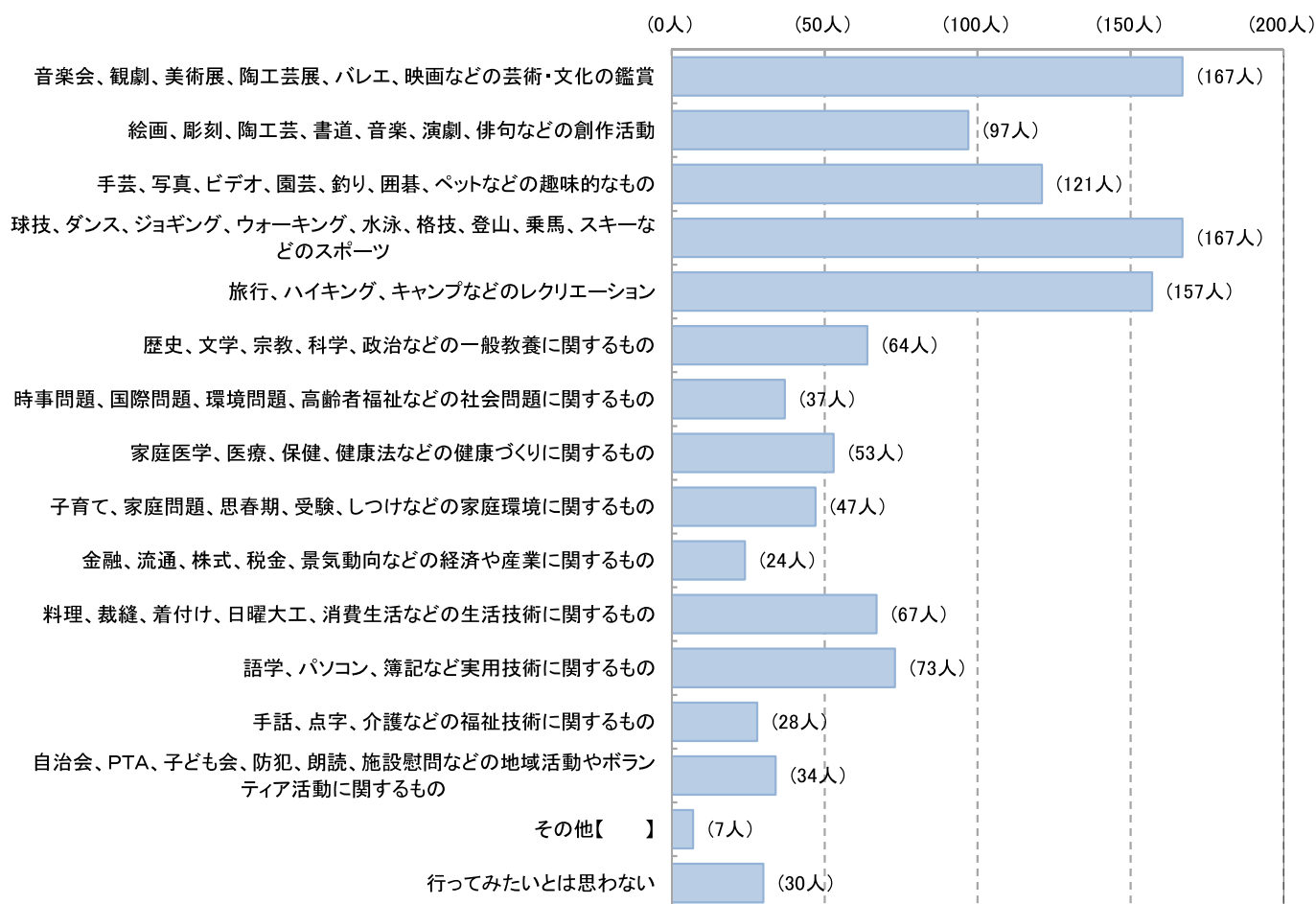
- どんな活動があるのかよくわからない
- 興味がない

《分析コメント》

「1」の「仕事や家事が忙しく時間に余裕がない」が最も多い回答ですが、「3」の「きっかけがつかめない」という回答も多く、「7」の「これらの活動を特に必要と思わない」という回答が9.6%と少なかったことから、活動を行いたいという潜在的な意識のある方が多いことも分かりました。回答の傾向は、例年と同様です。

[Q4]今後どのような活動をしてみたいと思いますか。

(回答者数=523人)



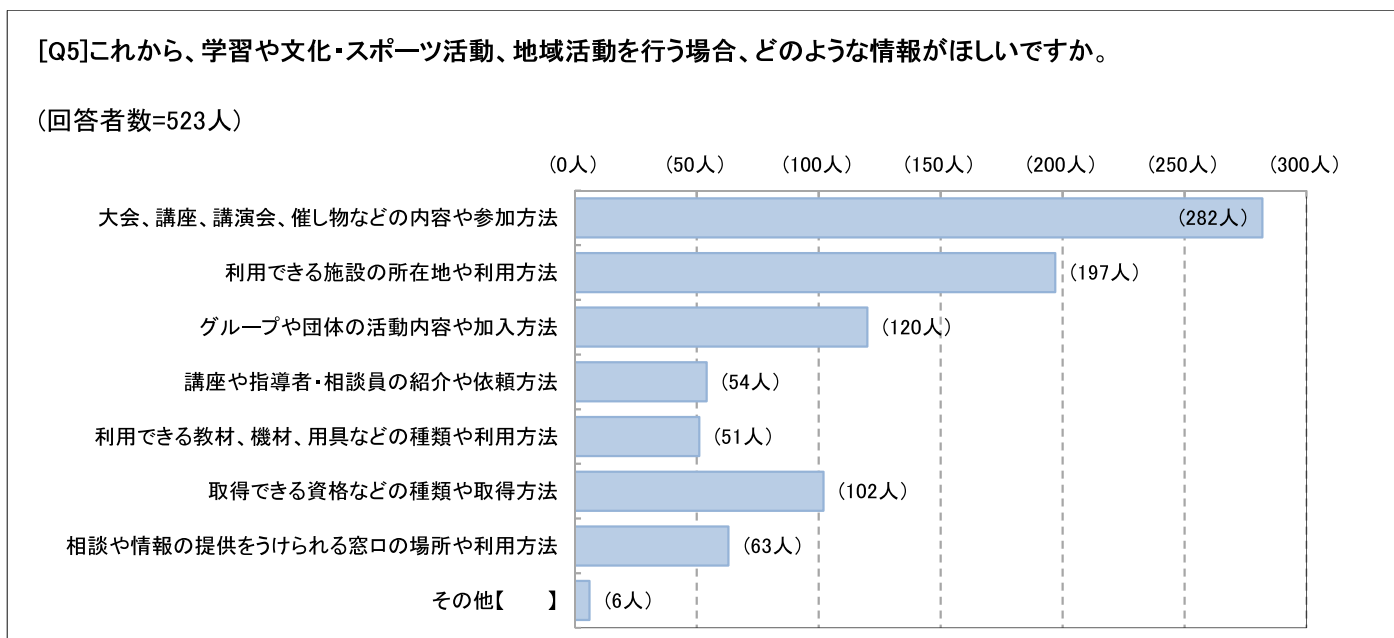
Q4	今後どのような活動をしてみたいと思いますか。 複数回答	人	%
1	音楽会、観劇、美術展、陶工芸展、バレエ、映画などの芸術・文化の鑑賞	167	31.9
2	絵画、彫刻、陶工芸、書道、音楽、演劇、俳句などの創作活動	97	18.5
3	手芸、写真、ビデオ、園芸、釣り、囲碁、ペットなどの趣味的なもの	121	23.1
4	球技、ダンス、ジョギング、ウォーキング、水泳、格技、登山、乗馬、スキーなどのスポーツ	167	31.9
5	旅行、ハイキング、キャンプなどのレクリエーション	157	30.0
6	歴史、文学、宗教、科学、政治などの一般教養に関するもの	64	12.2
7	時事問題、国際問題、環境問題、高齢者福祉などの社会問題に関するもの	37	7.1
8	家庭医学、医療、保健、健康法などの健康づくりに関するもの	53	10.1
9	子育て、家庭問題、思春期、受験、しつけなどの家庭環境に関するもの	47	9.0
10	金融、流通、株式、税金、景気動向などの経済や産業に関するもの	24	4.6
11	料理、裁縫、着付け、日曜大工、消費生活などの生活技術に関するもの	67	12.8
12	語学、パソコン、簿記など実用技術に関するもの	73	14.0
13	手話、点字、介護などの福祉技術に関するもの	28	5.4
14	自治会、PTA、子ども会、防犯、朗読、施設慰問などの地域活動やボランティア活動に関するもの	34	6.5
15	その他【 】	7	1.3
16	行ってみたいとは思わない	30	5.7
	全体	523	100.0

その他【 】

- ペットに関すること
- 近代文学の研究及び天文学研究
- イベント企画運営
- 都市ボランティア
- ひきこもりの援助など
- 体操の指導を中心に活動したい。また成田山についての講演活動も行いたい。
- 工場見学

《分析コメント》

スポーツ、文化芸術、旅行などのレクリエーションなど幅広い分野に興味があることが分かりました。また、「16」の「行ってみたいと思わない」という回答が 5.7%であることから、活動を行いたいという潜在的な意識のある方が多いことも分かりました。回答の傾向は、例年と同様です。



Q5	これから、学習や文化・スポーツ活動、地域活動を行う場合、どのような情報がほしいですか。 複数回答		
		人	%
1	大会、講座、講演会、催し物などの内容や参加方法	282	53.9
2	利用できる施設の所在地や利用方法	197	37.7
3	グループや団体の活動内容や加入方法	120	22.9
4	講座や指導者・相談員の紹介や依頼方法	54	10.3
5	利用できる教材、機材、用具などの種類や利用方法	51	9.8
6	取得できる資格などの種類や取得方法	102	19.5
7	相談や情報の提供を受けられる窓口の場所や利用方法	63	12.0
8	その他【 】	6	1.1
	全体	523	100.0

その他【 】

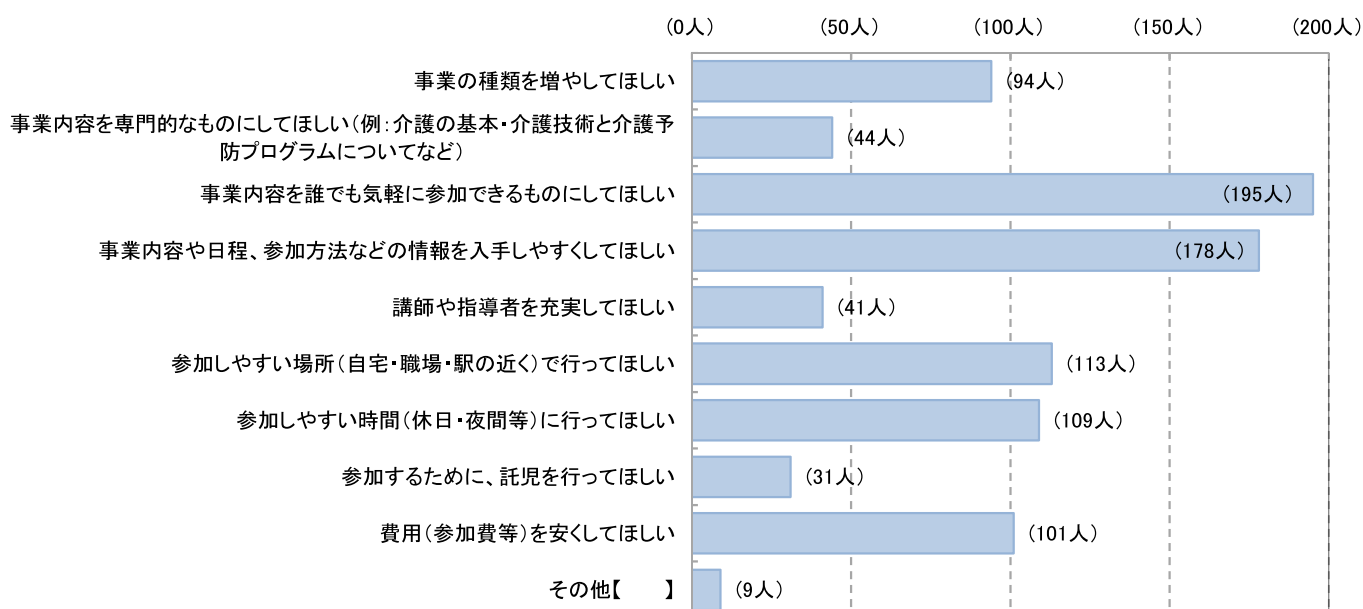
- 行政と地域新聞がタイアップした市民目線の情報発信が欲しい
- 税金の無駄遣いはやめてもらいたい

《分析コメント》

「1」の「大会、講座、講演会、催し物などの内容や参加方法」が最も多い回答で、次いで順に、「2」の「利用できる施設の所在地や利用方法」、「3」の「グループや団体の活動内容や加入方法」となっております。イベントの内容や施設の利用方法など、自身の興味がある事業やその活動を行っている団体などの情報を必要としていることが伺えます。また、「6」の「取得できる資格などの種類や取得方法」の回答数も多いことから、就職活動などに活用可能な実用的な内容も求めていることが伺えます。例年と同様の回答傾向です。

[Q6]これから、市が実施する市民の学習や文化・スポーツ活動、地域活動を推進するための事業にどのようなことを望みますか。

(回答者数=523人)



Q6	これから、市が実施する市民の学習や文化・スポーツ活動、地域活動を推進するための事業にどのようなことを望みますか。 複数回答	人	%
1	事業の種類を増やしてほしい	94	18.0
2	事業内容を専門的なものにしてほしい(例:介護の基本・介護技術と介護予防プログラムについてなど)	44	8.4
3	事業内容を誰でも気軽に参加できるものにしてほしい	195	37.3
4	事業内容や日程、参加方法などの情報を入手しやすくしてほしい	178	34.0
5	講師や指導者を充実してほしい	41	7.8
6	参加しやすい場所(自宅・職場・駅の近く)で行ってほしい	113	21.6
7	参加しやすい時間(休日・夜間等)に行ってほしい	109	20.8
8	参加するために、託児を行ってほしい	31	5.9
9	費用(参加費等)を安くしてほしい	101	19.3
10	その他【 】	9	1.7
	全体	523	100.0

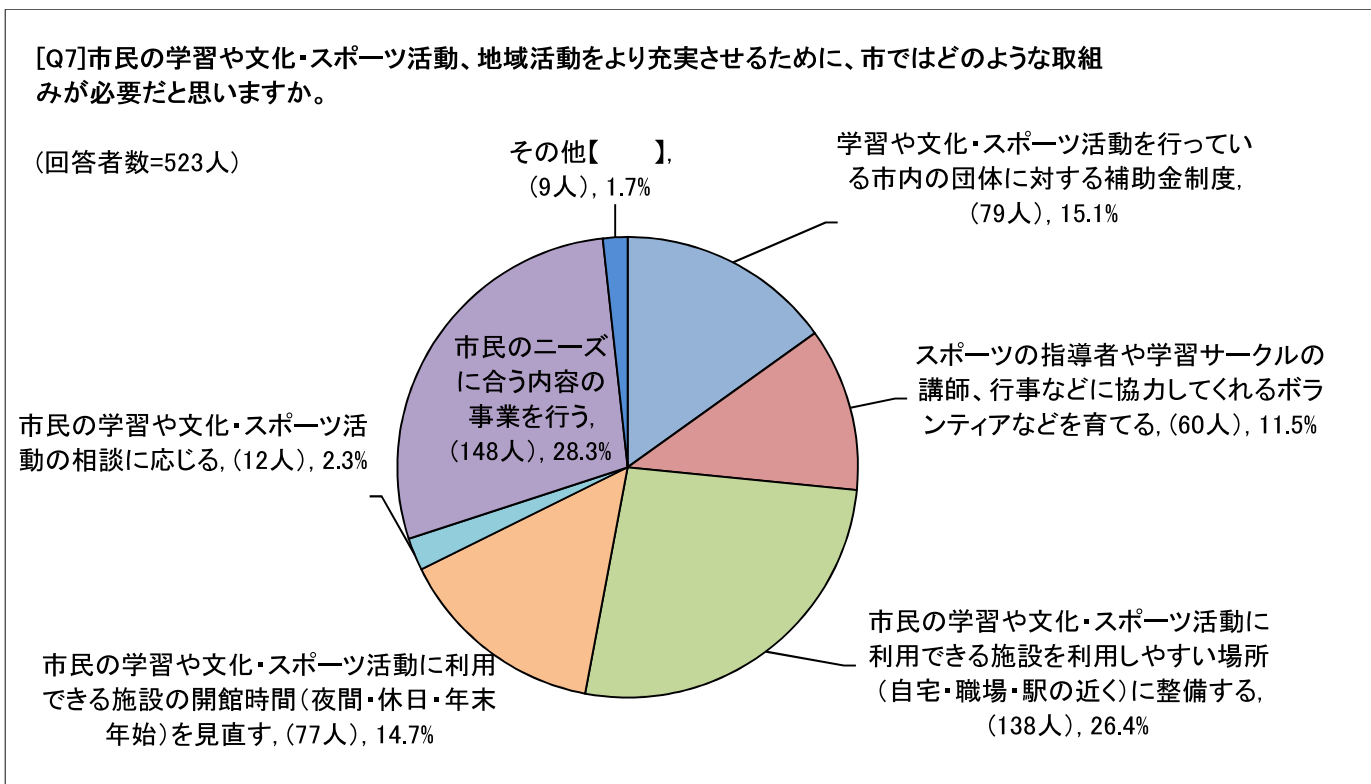
その他【 】

- 専門的な調査研究のアドバイスの出来る職員の増員。例えば、図書館司書を国会図書館や都立中央図書館レベルに再教育。

- NPOの育成及び援助
- 参加したくても人数制限があつてできないこともある。
- 参加するのに成田市民に対して補助金(一年で1万円まで)
- 市民各自が市のセミナー等参加後に、自分たちで自主的に協働できる促しを行うこと
- 望まない(3件)

《分析コメント》

「3」の「事業内容を誰でも気軽に参加できるものにしてほしい」が最も多い回答で、次いで順に「4」の「事業内容や日程、参加方法などの情報入手しやすくしてほしい」、「6」の「参加しやすい場所(自宅・職場・駅の近く)で行ってほしい」となっております。例年と同様の回答傾向ですが、新たに事業を増やすのではなく、既存の事業の内容、開催場所、時間等の事業の基本となる事項を決定する過程に配慮と工夫が求められていることが伺えます。



Q7	市民の学習や文化・スポーツ活動、地域活動をより充実させるために、市ではどのような取組みが必要だと思いますか。 単一回答		
		人	%
1	学習や文化・スポーツ活動を行っている市内の団体に対する補助金制度	79	15.1
2	スポーツの指導者や学習サークルの講師、行事などに協力してくれるボランティアなどを育てる	60	11.5
3	市民の学習や文化・スポーツ活動に利用できる施設を利用しやすい場所(自宅・職場・駅の近く)に整備する	138	26.4
4	市民の学習や文化・スポーツ活動に利用できる施設の開館時間(夜間・休日・年末年始)を見直す	77	14.7
5	市民の学習や文化・スポーツ活動の相談に応じる	12	2.3
6	市民のニーズに合う内容の事業を行う	148	28.3
7	その他【 】	9	1.7
	全体	523	100.0

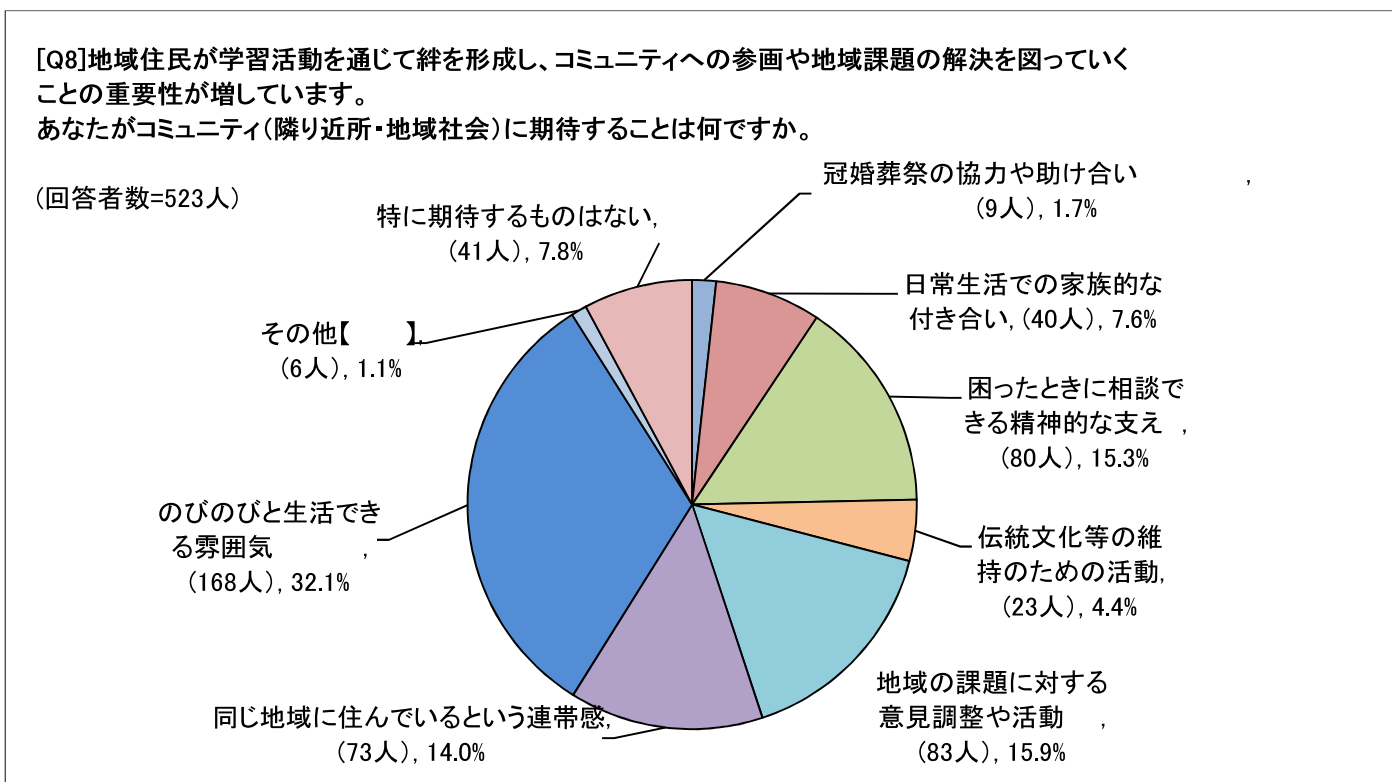
その他【 】

- 成田は車で移動するのが最も便利です。公共交通機関利用を進めるより、駐車場の拡大を望みます

- NPOと行政が一体となった活動の展開(行政の目線と市民の目線の乖離)
- 市の担当職員や担当組織が市民の学習や文化・スポーツ活動、地域活動の実情を正確に把握して頂くことが必要だと思えます。
- 活動の宣伝方法
- 語学の場合、講師の費用負担
- 補助金行政は「PLAN DO CHECK ACTION」が重要と考えるが、補助金の、出しっぱなし、もらいっぱなし、を極小化する行政の努力が必要である。又、各種補助金対象の活動が本当に実施されているか、フォローが少ないと感じている
- 活動が欲しい人、活動したい人を繋げる部署が分かりやすいといいと思う。
- 専門的な発表ができる施設の充実
- 特記事項無し

《分析コメント》

「4」の「施設の開館時間を見直す」や「6」の「市民のニーズに合う内容の事業を行う」のようにソフトに関する回答が多い一方で、「3」の「施設を利用しやすい場所に整備する」のハードに関する回答も多い状況です。また、「1」の「学習や文化・スポーツ活動を行っている市内団体に対する補助金制度」の回答も 15.1%と 3 番目に多いです。例年と同様の回答傾向であり、市の今後の取組みについては、様々な意見をお持ちであることが伺えます。今後もハードとソフトの両面を意識した事業展開が求められています。



Q8 地域住民が学習活動を通じて絆を形成し、コミュニティへの参画や地域課題の解決を図っていくことの重要性が増えています。 あなたがコミュニティ(隣り近所・地域社会)に期待することは何ですか。 単一回答	人	%
	1 冠婚葬祭の協力や助け合い	9
2 日常生活での家族的な付き合い	40	7.6
3 困ったときに相談できる精神的な支え	80	15.3
4 伝統文化等の維持のための活動	23	4.4
5 地域の課題に対する意見調整や活動	83	15.9
6 同じ地域に住んでいるという連帯感	73	14.0
7 のびのびと生活できる雰囲気	168	32.1
8 その他【 】	6	1.1
9 特に期待するものはない	41	7.8
全体	523	100.0

その他【 】

- 防災活動
- 災害時に団結して対応する
- 災害非常時の協力体制
- 地域の美化活動、開発計画の策定と実施へ向けて
- 近隣住民同士の繋がり・コミュニケーションが必要だと感じていますが、個人情報が必要以上に重視しようとする若い世代の人達が多くて、期待することは至難だと思います。
- 防災時の協力に発展できるような日ごろからの美観等を意識した活動による連帯感

《分析コメント》

「7」の「のびのびと生活できる雰囲気」を望む声が最も多い一方で、「5」の「地域の課題に対する意見調整や活動」や「3」の「困ったときに相談できる精神的な支え」を望む声もあり、コミュニティに期待することについては、様々な考えがあることが伺えます。

【Q9】生涯学習・生涯スポーツに関するご意見がございましたら、ご記入ください。(自由意見)

- インターネット、SNS 等を通して情報の閲覧、共有ができるが良い。
- より高度な活動にまで活動できるような支援及び発表会の企画を望む。又、市の企画する講演会や講習会も斯界の第一人者を招聘することを考えるべきであり、誰もが一寸学べば判るようなレベルでお茶を濁していれば、早晩参加者が無くなってくる。
- 生涯学習の分野を広げてほしい、回覧板等でセミナー、勉強会を見ているが、いつも同じ系統のものばかりの気がする。誰でも参加できそうな入門・基礎分野は必要だが、もう少し進んだものも提供してほしい。参加者は少なくなると思うが。
- 語学サークルで中央公民館を利用しています。椅子はガタガタ、黒板やホワイトボードはグラグラになっています。点検して改善して欲しいです。
- 内容に関わりがありませんが、今回のアンケートの質問、回答の意図がわかりづらい。

- 各地域のコミュニティセンターに講師を招いての学習会等があれば参加したい。地域の歴史や文化。インストラクターによる定期的な運動指導を近場で行って欲しい。できれば金銭的な負担小さく
- 私の先輩で何人か参加していました。特にはいいも悪いも聞いてませんが、それなりに楽しいのでしょう。私は参加する気にはなりません。
- 広報誌などにより、地域活動の紹介を積極的に行ってほしい。
- ポッチャを始めてみたいです。語学講座も定期的にあるなら是非、参加します！現在は成田市でピラティスを月1～2回やっております。富里市でフラダンスやっております。
- 広報なりた等を上手く利用して広く応募をかけるといい。その際、初参加などの費用を市が補助・負担できる仕組みだと尚いい
- 健康の為(初心者向け)と経験豊富な人向けを区別して欲しい。発表の場、時期を増やして欲しい。
- 専門家による公開講座をもっと充実して欲しい。
- 特にスポーツなどでは、初歩から少しずつ活動(レベルアップ)して行けるようなものであれば、参加しやすいのではと思います。
- 下総地域での施設の充実をお願いいたします
- 生涯学習の講座が増えることを期待しています。なかなか時間があわなかったりして利用できないから。
- 種々の講座やサークル活動は、高齢者の習熟度の遅いことを考慮したものが欲しい。
- 残念ながら、市内で開催される学習やスポーツの教室、催しに参加したことはありません。どこでどのようなものが行われているのか、あまり情報がないことが理由です。興味のある事柄に対しては、積極的に参加したいと思っはいるのですが。
- 人生80年の中で有意義に過ごすためには、欠かせない活動であると考えます。
- 定年後に考えているので、近くで交通の便も良く、費用も安くて済むのが望ましいと思います。
- 公民館などで夜間に語学教室を開いてもらえると助かります。
- 高齢化に伴い、遠くの会場に通うのは困難な人もいると思う。近くの会場で実施できる講座やスポーツを考えて欲しい人がいるのではないかと思う。
- インターネットの活用と色々な講座の視聴等、外出しなくても良いものがあれば良いと思う。
- 普段、あまり考える機会がないため、良いきっかけになりました。
- お水1本で良いからディベートに参加してくださいと呼びかけては如何でしょうか。各種の案内はカテゴリ一別にまとめてもらえると嬉しく思います。たとえば、料理ならいろいろな国の料理、ダンスならいろいろな国の、勉強会なら読書でも古典なのかシェイクスピアなのか、万葉の歌なのか俳句なのか、詩吟も良いが都々逸を習ってみたいが？論語なのか、老子なのか、7つの習慣なのかなどなど。たとえば老生今でもある会社で食の安全衛生(HACCPも含め)の顧問として講師の仕事を頂き彼方此方へ出かけています。成田市は機内食工場とそれに関連する企業も沢山あります。その様な会社の食の安全衛生担当者に講師を依頼して、食の安全衛生の勉強会などもあっても良いのではと思います。ターゲットは高校三年生、若い世代、一人暮らしの方々などなど。厚労省のホームページに好い教材があります。レベルを上げれば参道を含めた飲食業界の方々にも。これなどは成田ならではの勉強会になります。
- ヨガやピラティスなどの講座が開催されているので参加したいのですが、託児がないので参加できません。託児があれば絶対参加したいのに。子供が赤ちゃん～未就園の頃にこそ息抜きして体を動かしたいのに、託児がある講座やジムはないのであったらいいのになと思います。
- 今私は地域のスポーツに関係を持っていませんので、特にありません。
- 成田に転入してから子育ての日々で、なかなか自分のための時間は取れない。未就園児でも託児が出来ること、かつ兄弟の園児や学童がいない午前中の開催だと参加しやすい。(事前申込で確約できないようだと子育て中の人はきびしいと思う)住まいのある公津の杜はもりんぴあがあり活動が盛んであることを日々感じているが、やはり日

中に自家用車がないと市内の他の施設は利用しにくいとも思う。サークルバスが意外とクルマのない主婦には便利だったので変わってしまったのが残念。市内各所を結ぶバス等公共交通機関が充実して欲しい。

- 毎年、9月頃、成田国際高校の強力を得て、市主催の英会話教室が、9月、10月ぐらいで10回程度、開かれているが、もう少し回数を増やすなどして、通年、継続して行って頂きたい。(毎週では無くとも、月、2回程度でも良いと思うが、期間を長くしていただきたい) そうしないと、余り効果が上がらないのでは。
- 団体で行う講座より個人が気楽に参加できる講座を開催して欲しい。
- 年配の人向けの生涯学習や生涯スポーツが多いのもっと若い人が参加できるような企画を考えていただきたいです。
- 幅広い年代の人々が集まれるようなものがあると良いなと思います。
- 学習、スポーツをしたいが 情報を手に入れることが出来ないのが、個人でやっているのが実態です。
- 施設の充実を、希望します。成田市は、建物はあるけれども、あまり活用していないのではないのでしょうか？
- 成田ツーデーズマーチの最長距離を50kmまで上げてほしい
- 市民の税金を最も使っているはずの新勝寺周辺の環境作りに伴う市民の意見を偏った市民の意見だけではなく、隠れている意見を引き出して電柱の地中化を実現したように新勝寺界隈の意見だけではなく、広く意見を収集できる仕組みを作れば日本一の住みやすい街にすることができる環境をすでに持っているのだから、それを生かしていきたい。
- 時間や金銭面、立地などにより参加したくても、出来ない方が多くいると思います。
- 高齢化にともなう学習内容の変化に関するアドバイスがあれば良いと思います。
- 成田ならではの、国際都市として市民が英語力をつけられるような、市としての取り組みの強化を期待します。
- 高齢者になってからでも新しく始められる内容で、多くの種類があれば参加の機会が増すとします。
- 成田市は他に比べて、市民講座が少ない。施設があるのだから、もっと活用すべき。また、屋内のスポーツ、トレーニング場を増やしてもらいたい。また武道関係の施設、弓道、剣道場を充実させてもらいたい
- 成田のこういう試みは、素晴らしいと思います！ 応援しています！！
- 市民運動会は、回覧板で知るのみ！ スポーツ推進員は、積極的に活動をしていただきたい。
- 現在携わっている組織の中で、老若男女が地域社会の一員として地元で生涯を終えられる。「お互いさまの地域づくり」を生涯学習・スポーツを通じ考え・勉強していきたい。
- 各地域にスポーツを気軽に出来る施設を作って欲しいです。障害がい児や障害がい者が通えるスポーツ施設を充実させて欲しいです
- 本格的な高齢化・人口減少社会を迎えているなかで生涯学習・スポーツは個人の生きがいを育むうえで意義がある活動と感ずります。単なる余暇活動ということではなく専門的な知見を持った方が地域や子育て世代等を応援するシニアボランティア制度の拡充が望まれます。コミュニティ活動においても特に民間企業や地方自治体(市役所、警察等)OB、土業の方々等の専門的知見を活かし、より良い地域社会づくりを図って頂きたいと考えています。将来的に活動拠点施設としてニュータウン赤坂地区の複合施設整備について早期実現を期待しています。
- 生涯学習・スポーツいずれを行うにしても健康であることが大前提なので、高齢者が増加してゆく社会を見据えた健康福祉政策と相俟ってない、物事が進められたらよろしいのではないのでしょうか？
- もっと多くの情報や機会を設けて欲しい。
- 市が主催して費用が安く済む、ヨガ教室が欲しいです。
- 老人でも情報を得る手段がほしい。母にもっとイベントや集まりに参加して楽しんでほしい。
- 小学校に入学したての子供を剣道教室に入れたいのですが剣道に限らず、スポーツチームなどの習い事の情報が少なすぎて困っています。何らかの情報の入手方法をもっと周知してほしい。
- 生涯現役、寝たきりにならない生涯スポーツへの取り組みが市民全員が出来る環境整備が必要です。

- 66歳の父は太鼓祭りや弦祭り等のイベントに1人で参加することはありますが、生涯学習等やサークル活動のグループ活動には参加していません。ボケ防止のために、私は何かやってほしいと声をかけていますが、このように、退職した男性の中で、地域活動に参加できていない人とできる人がいると思います。なので、特にグループ活動に参加していない人・できていない人を参加させるような対策を重点的に行って頂きたいと思います。そうすれば成田市健康寿命を延伸すると思います。よろしくお祈りします。
- ヒップホップダンスの講師をしている者です。東京都品川区から成田市に引っ越してきてから、こちらの地域でもダンスの指導の場があれば、是非協力させていただけたらと日頃より思っております。成田市からの講師募集、案件が解るものがあれば教えていただきたいです。よろしくお祈り致します。
- 男性の高齢者でも気楽に参加できる簡単な体力維持の集まりがあると良い
- 興味あるものに気軽に参加できるといいです。
- 大学教授や物作りの専門家の先生、政治経済のエキスパートの先生方の講演会をもっと沢山開催して欲しい。難しい話ではなく、解りやすく、簡単明瞭なお話をお聞きしたい。(例として)海外特派員の新聞記者の経験談、TVの番組づくりの苦労話、etc。有名人はギャラが高いので、なるだけギャラの安い話し上手な人を引っ張って来たら、文化都市成田市の町おこしに一役かうと思います
- まずは、地域の環境美化から取り組んでいます。ゴミ拾いや草刈り、植木の手入れが中心になります。ポイ捨て禁止の立札もキレイにしているんですよ。自分が立てたものが2本あるんです。自分の家からは離れていますが、カーブミラーや案内表示などもキレイにして欲しいと感じています、個人ですか、組織ですか、担当者が存在するのか、不明の部分も多いですからね。
- 情報は大体、成田市の広報で入手していますが、その日の内に参加申し込みをしても、既に一杯で受けられません。人気のある講座は施設を広い場所にするとか、一度で終わらせず、再度開催するとか考えて頂きたいです。因みにその講座は、写経でした。
- 地域に所属してのスポーツ・団体等には補助金の制度があるが、地域にこだわらず行っている団体に補助金等があれば利用したい。(現状/生涯大学院の卒業生で行っている団体でスポーツをしているが・・・)
- 年齢層など、細かい情報もほしい。
- 参加することによって、その後つながりが続き日常生活にも変化が生まれるケースもあると聞いたことがある。そのようなきっかけにもなるように可能な限り、それぞれ全ての年代に適した内容を考え充実させてほしい。そのような活動を行なっている団体に支援をするというのもよいのではないかと。また生涯○○というと年齢の高い人向けというイメージが強いので、情報、活動内容の積極的かつ広範囲の発信が必要だと思ふ。
- これから歳を重ねて高齢者になったとき、趣味などを通じて仲間ができると嬉しいので、高齢者向けのものを増やしてほしいです。
- 公共の施設を使いやすくしてほしい。
- 講座や催し物等の開催日を土日にしてほしい。退職する前に、助走のように学習や活動を始めたいのに、休日開催が少なく、参加できないのが残念。生涯学習、生涯スポーツ(障害者スポーツも含めて)には、とても興味があります。
- 成田市は色々な講座などが充実していると思います。今は自分の時間がなくなかなか参加できませんが、時間さえあれば参加したい、行ってみたいものがたくさんあり、講座、教室、サークルなどの数や施設の整備は十分だと思います。地域活動が活性化しないのは、市民の意識の問題だと思います。忙しくて余裕のない人が多いのかなと思います。
- 参加したいが、なかなか参加出来ない。自分自身にゆとりが出来れば参加したいと思ふ。
- 毎週土曜日に下総運動公園のテニスコートを利用させて頂いていますがゴールデンウィークや十一月(その他の月にも散発的に)の土曜日は、自転車競技会のために 全面利用不可(野球場・サッカー場・テニスコート)となり大変残念な思いをしています。 自転車競技会との共存が出来るようにご尽力をお願い致します。

- いずれ自分も年寄りになったら、周りに助けてもらわないといけないから、今からご近所とのつながりを大切にしたい。また、自治体だけでは限度があるので、同じような活動をしている企業や団体とできることを見つけて継続的に気軽に色々な分野を学習できる場を作って欲しい。
- 国際都市なので、英会話の学べる場を充実してほしい。英会話ボランティアの育成だけでなく、有料でも必要性があると思います。10代から80代と幅広い年齢層で。特に、成田空港や成田山新勝寺
- 30代で子育て世代なため、パートや育児があり、複数回の講座は日程調整が難しいです。たまに気になる講座を目にするのですが、単発で気軽に参加できるものがあれば、よりよいと思います。反対にご年配の方には、複数回の講座を受講することにより、仲間作りができてよいと思います。
- 子供達が参加できるものと同じくらい、大人の参加するものを増やしてもらいたいです。
- 他のイベントと合わせて、紹介を行う。触れてもらう。そういえば、あったなあ、程度で十分。まずは、知ってもらう事。
- 私は、以前サークル活動(コーラス)に参加していましたが、女性が圧倒的に多く男性がすくないようでした。聞いたところによると、他のいろいろなサークルも女性が圧倒的に多いと聞きました。しかし、会の運営は、男性がやるべきとの意見(女性が必ず言う)で会長、副会長、その他役員は男性がやっているところが多いと感じます。それがイヤで辞めていく男性会員も結構います。少ない男性会員がそれでやめていくのは、残念です。(私の雑感です)
- 成田市の特徴として、旧来の住民と新しく移り住んできた方々の意識の差が非常に大きい様な気がする。市政全般にしても、どちらかと言えば旧来の住民の考え方やお年寄り向けの施策が多いように感じる。若い人達にも将来自分が年齢を重ねても成田に住み続けたいと思えるような、生涯学習・生涯スポーツの施策を講じて頂きたい。
- 三歳児と一緒に参加できるようにしてほしい
- 子供がいる家庭は親同士のコミュニティがあり、情報の入手も含め色々なイベントに参加しやすいと思いますが、年配のご夫婦あるいはお一人で住まわれている方などは、いざ興味を持ってもなかなか参加しづらいのではと思います。そのような環境の方には、安否確認も含めて普段から声をかけるような人がいてくれたらと思います。
- 人生を豊かにするものであり、なくてはならないものだと思う。
- 学習でもスポーツでも、参加して楽しいことが第一条件だと思います。コミュニティ活動にしても同じです。参加することが義務みたいになっては参加する人はいなくなってしまう。そこをなんとかしなければいけないのですが、それが非常に難しい。なんの解決策もない意見で申し訳ありません。
- いつも市体育館のイベントに参加させて頂いています。内容も充実していて、低料金なので大変有難いと思います。
- 補助金に頼らない運営を目指してほしい
- 図書館は引退世代に占拠されていて座る場所もないので行くのを辞めました。スポーツや趣味講座も普段働いている人が参加するのは難しい平日午前が多く残念です。19時からのもありますが、明らかに市内の住宅地住みの人向けで残念です。講師に対価を払うものであれば、もう少し土日の午後に開催して欲しいと思っています。ボランティアなら仕方ないと思います。
- 市の主催講座やイベントについては、平日夜間の企画が増えると勤め人にとってはありがたいです。いずれにしても、内容や時間・場所などについて万人受けする条件はありえないので、たまたま参加したい内容の催しがあり、たまたま参加できる時間・場所であったならば、その場合には参加を検討させていただく運びになりますね。
- 参加レベルに応じた、カリキュラムが欲しい。最初から拘束時間やレベルが高いと引いてしまいがちです。
- こども向けの『ヤングスペースなりた』はとても楽しい学習の場だと思います。大人にもこういう機会が増えるといいですね。
- 山岳の指導員の資格を持ってるので、何かの折には声をかけてもらいたい。
- 長年、地域の小学校の体育館を借りてスポーツをしています。体育館の登録等はいいが、毎月、市役所へ行って申請しなければならないのが、大変です。学校でそのまま許可してもらうことはできないのでしょうか？とても事務的であり意味がない気がします。また、ネットでの申請ができるのは便利ですが、以前はそのままメールでやり取りして印刷すればそのまま学校に持って行けたのに、ここ数年は郵送になり、お金の無駄ではないかと思えます。

- この件に関しましては、成田市はとてがんばってると思います。一番重要なことは、主催者ではなく、成田市が成田市民の利用者に対する利便性を考慮しているかという点だと信じています。
- 専門的な情報を得たい。国会図書館と成田市と情報の共有がほしい。具体的には各国の環境情報がほしい。
- 成田市・明大の講座に参加し、その時に知り合いになった人と定期的に飲み会を通じ、親交を深めると共に情報交換を行っている。
- 何時何処へ申し込んだら良いか回覧板などで知らせてほしい
- 高齢化社会を迎え、個人での行動には限りがあるので、市として啓蒙活動や広報活動が重要だと考えます。またボランティアの育成、情報、活動も引きこもりを防ぐためには必要と思います。
- 有料でもいいので、成田地区に自習室があると助かる。
- サークルや地域主催の催しは、その部会の重鎮の方がいて新規参加する方が入りにくいなどの問題がおおきいのではないのでしょうか。特に、都市部に比較するとその辺がどうしても偏りがちになるのかなと思います。
- 市民展に参加できれば賞を取るくらいのレベルに持っていくためにはどうしたらよいか、参加後の指導をしてくれるのかどうかを知りたい。
- 年配の方向けだけでなく、子育て世代にも参加しやすいものを企画していただきたい。図書館の読み聞かせを土日も行っていただきたい。
- 市や団体等が主催するカリキュラムがバラバラで選ぶのに苦労する。
- 成田市の体育館を借りてバドミントンを9年続けてきましたが、最近、建て替えや施設維持の為、有料化になってきました。仕方ない事かもしれませんが、1サークル月何回まで無料とかあって欲しいです。
- 学習・スポーツをやりたければ、自分のお金を使ってやればいい。市がやることではない。
- 年齢制限や参加資格の制限、人数の制限などが多く有り参加しづらく、また、以前から参加している人達だけの物になっている活動が多いように思います。数も他の自治体から比べて少なく何をやっているのか解らないように思います。
- 今年生涯大への入学者が40人台と聞いて、生涯学習の場があることの宣伝がもう少し必要ではないかと感じる。
- 平日の昼間開催のイベントは、働いている者は参加出来ないのも、良く「納税者は参加出来ないシステムになっているね」と話題になります。何回に一回程度でも構いませんので、仕事帰りに寄れたり、土日子どもを見てもらっている間に参加出来るようなイベントがあれば有難いと思います。
- 今のままで良いと思います

《担当課まとめ》

経年の変化を把握するため、平成28年度から同様のアンケートを実施しておりますが、「学習や文化・スポーツ活動・地域活動」について、「行っていない(行ったことがない)」の割合が、徐々に低下していることから、回答者の皆様の生活スタイルに合った様々な活動が少しずつでも行われてきているのではないかと推察いたします。

多くの市民が幅広い分野で生涯学習・スポーツなどの活動を行っており、行っていない人でも、それぞれのニーズにあった活動団体を見つけるなど、きっかけをつかむことにより、活動を始める可能性のある方が例年同様多いことも分かりました。

活動を推進させていくためには、施設整備の場所などのハードに関する面だけではなく、事業の内容、開催日時、周知の方法などソフトに関する面もより考慮して、事業を実施していく必要があります。

皆様からいただいたご意見を踏まえ、生涯学習・スポーツの推進を引き続き図ってまいりたいと思います。ご協力いただき、誠にありがとうございました。